

第1回 新市名候補選定小委員会 報告

平成14年11月4日(月)
西条市役所5階大会議室

□委員長・副委員長の選任について

委員長に井上豊實委員(西条市)、副委員長に佐伯出委員(小松町)が選出されました。

▲報告された事項

□報告第1号 新市名候補選定小委員会の役割について

この小委員会では、新市名の選定方法、選定基準、候補の絞り込み等を行います。

□報告第2号 新市名の選定に当たっての留意事項について

新市名を選定する場合に、留意しなければならないことについて、旧自治省の通達などを参考にして報告されました。

●地名の書き表し方は、さしつかえない限り、常用漢字を用いること。

●既存の市名と同一または類似しないように注意すること。

【例】「小松町+小松市」は「石川県小松市」が既に存在するため、使えない。

●ひらがなやカタカナは使用できませんが、記号やローマ字は不適当であること。

□報告第3号 新市名の選定方法に係る先例地の例について
先例地の新市名の選定方法について、次の3つの方法がある



▲第1回新市名候補選定小委員会

ことが報告されました。
【例1】合併関係市町のうち、いずれかの市町の名称を採用する。

【例2】合併関係市町とは別に、新しい名称をつける。

【例3】合併関係市町の名称を含めた中で、名称をつける。

委員 全国公募をする場合は、どのような範囲でするのか。

回答 公募の方法は、地域内公募が選ばれた場合は2市2町内で公募するようになりますが、全国公募の場合は、インターネットを利用した方法になるのではないかと考えています。

委員 インターネットの公募は今あるが、今から育っていく小学生や老人の方には慣れない方法であり、意見が出にくいのではないかと。

回答 全国公募でも地域内公募でも、地域内にはポスター、ちらし等で周知し、応募用紙等も用意するなど、できるだけ誰でも応募できるように考えています。

第2回は新市名の選定方法についての協議が行われます。

先例地視察研修報告

徳山市・新南陽市熊毛町・鹿野町合併協議会

西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会では、10月28日に先例地視察研修を実施しました。研修には、協議会委員15名と事務局職員5名の合わせて20名が参加しました。

視察研修先は、山口県の徳山市・新南陽市・熊毛町・鹿野町合併協議会、西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会と同じく2市2町の合併関係市町で構成されており、また合併協議の段階において、非常に活発な議論を重ねてきた協議会でありまして、今後の協議運営の参考となる先例地として、研修先に選びました。

研修では、合併に至るまでの経緯、協議会の運営方法及び経過、新市建設計画等について説明をしていただきました。

その中で合併には、膨大な事務量があると同時に、住民が合併問題を自分たちの問題として真剣に議論すること、首長のリーダーシップの重要性、議会関係者の前向きな取り組みが欠かせないこと、そして、合併関係市町が合併のために連携強化していくことが不可欠であること、を説明していただきました。

その後の質疑応答では、質問に対して、丁寧な回答をいただき、その後、研修に参加した委員から活発な質問もあり、今後の西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会の取り組みに関し、実り多い研修となりました。

傍聴に来ませんか

第3回合併協議会

日時：平成14年12月27日(金)
午前9時30分～
場所：丹原町文化会館小ホール

第2回新市の事務所の位置検討小委員会

日時：平成14年12月14日(土)
午後2時～
場所：西条市役所5階大会議室

会議は傍聴できます

一般傍聴の定員は30名です。各会場の入り口に受付簿がありますので、必要事項を記入して、入場してください。協議会資料もお渡しします。

事務局からのお知らせ

西条市・東予市・丹原町・小松町 合併協議会事務局

〒793-0023 西条市明屋敷60番地(西条市民会館2階)
TEL(0897)58-2735 FAX(0897)58-2778
ホームページアドレス
<http://www.city.saijo.ehime/gappeikyougikai/>



資源保護と環境に配慮して再生紙と大豆インキを使用しています。